

別記

謹啓 春臨候貴家益々和清祥奉賀候

際者今般當社日平橋出展所主任山菅近信は都合により解雇新たに千峯善四郎を主任として赴任致させ候に就ては貴家御購讀の東京日々新聞初め本社刊行物の代金は本四月分より本社印又千峯の認印存さるるに對しては絶對に御支拂なき様願上り候尚主任交代の際の手違ひより新聞不配又は隆配等有之甚だしく御迷惑と相慰候致誠にて申憚無之深く御詫び申上候向後新主任初め若負全力を擧げて相努め候間何卒旧に信じ御愛護被下度偏に願上候先づは御通知旁々御地公まで申上候

昭和元年四月十九日

敬具

東京日日新聞社

愛讀者各位

別記

聲明書

拙稿なる東京日日新聞愛讀者並ひに市民諸君

長い間皆様御愛顧を蒙りて東京日日新聞日本橋出展所主任山菅近信、三田出展所主任山菅善四郎の両氏は何等理由亦たに不尙、不潔にも突如國賊三英財閥の走狗東洋日々新聞社幹部の爲敵者不宣告去下され生没取を創奪せられたるに此の不潔なる解雇を断然駁して正義の爲、生没取擁護の爲又將東兩氏と同じ運命に晒されざるをあらう東日取置部主任二百餘名の爲口民生活防衛同盟が指導下に斗争に入り春に半年取置部を率ゐるに新聞の不配その他に小つと多大なる御迷惑を相掛け候と他を返す可如き行爲に出でざるを信なかり死事を深くお詫び申上ると同時に今日迄無事に而氏が職責を完し陸盛存を世評と見られたるに對しては皆様の長年の御愛顧と御同情による賜であつたに深く信じて來日本社を取つた手段が如何に悪く相手をよく愛護を諸君に發表し如何に此で而氏の希禱が如何に妥と立場と踞踏し而して正義の味方である賢明なる皆様の御愛顧正なる批判に仰せたく甚だ満足ではあるが此の聲明書と申した次第である

実は四月十四日午前十一時に本社に出頭せしと命せられ出社して見ると横山管理課長から都合により解雇すといふ命令と差しかつた。此の命令は社風に合はぬか、から退かざる水掛りか、と突如の怒なすて叱罵りして、何か任事上り不都合か、金の向懸りか他に何か、と傍者が理問かありますかと念を押した。然し何れも理由はない。鬼の角社風に合はないから、と云ふので山菅氏等はとて争つてみたところ、で無駄だと思ひ解令は請取れぬと拒否して解令したのである。然し理由はない。